



## 今月のトピックス

### 図書館連携展示

#### 『二度目の旅は図書館から もう一つの東海道 -佐屋路を歩く-』

展示期間：4月上旬から4月中旬／展示場所：図書館入口展示コーナー

津島市を含む愛知県西部には、東海道の脇街道として「佐屋路」が整備されていました。今回、名古屋市中村図書館・愛西市中央図書館と協力し、「街道散策をより楽しむため、まず図書館で下調べを！」との目的でパネルを制作しました。街道の歴史・名所など、情報が満載です。どうぞご覧ください。



## 神島田分室休館日変更のお知らせ

神島田分室の休館日が令和2年4月から、次のとおり変更となります。

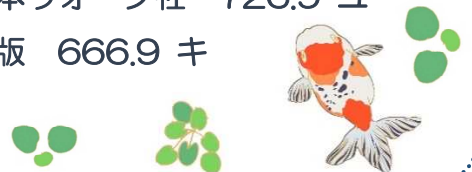
- ・津島市立図書館（本館）の休館日
- ・国民の祝日
- ・12月29日から31日、および1月1日から3日



## 金魚

3月3日は、金魚の日。江戸時代の雛祭りでは、雛人形と金魚を一緒に飾る習慣があったからだそうです。もともとは雛壇に、ハマグリやスルメなどの水に縁のある物を飾っていたということから、金魚も飾られるようになりました。豪華な雛飾りを手に入れることが難しい庶民も多く、そういう庶民は「つりびな」を子や孫のために作っていたようです。

- 『水槽で楽しむ錦鯉・金魚 横から鑑賞。』金魚制作委員会//編著 誠文堂新光社 666.9 ス
- 『はじめて金魚と暮らす人の本』松沢 陽士//写真 文学研教育出版 666.9 マ
- 『ちりめんの押絵とつり雛とてまり』弓岡 勝美//著 日本ヴォーグ社 726.9 ヨ
- 『金魚の楽しみ方BOOK』勝田 正志//監修 成美堂出版 666.9 キ
- 『金魚姫』荻原 浩//著 KADOKAWA 913.6 才



## 新 着 図 書

『ザ・ペンシル・パーフェクト』 キャロライン・ウィーヴァー／著  
学研プラス 576.9 ウ



幼い頃から鉛筆に夢中で、鉛筆を世界中から集めて専門店を開業し、前腕には鉛筆のタトゥーを入れている著者キャロライン・ウィーヴァー。普段私たちが何気なく使っている鉛筆を紹介したこの本は、鉛筆の誕生の歴史から、用語集や鉛筆を収集しようとしている人への購入方法、保存の仕方、注意事項などのアドバイスを記載しています。著者の鉛筆への愛は年々膨らみ、それゆえに豊かになった知識を詰め込んだ、鉛筆のすべてがわかる一冊です。

## ベストリーダー

### 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『競松居一代の開運生活』 松居一代/著←松居一代が開運術、悪運や不運を遠ざける邪気払いの方法を紹介。
- 『人工知能』 幸田真音/著←悪さばかりしてきた新谷凱が唯一興味を持てたものは「人工知能」の世界だった。
- 『開高健のパリ』 開高健/著←エッセイと評論から、開高健の若き日の苦悩を浮き彫りにする。
- 『レファレンスと図書館』 大串夏身/著←思い出に残るレファレンス相談質問事例や解説対談なども収録。
- 『岐阜信長歴史読本』 ←観光スポットガイド、VRの技術でよみがえる岐阜、インタビューなどを収録。
- 『よかれと思ってやったのに』 清田隆之/著←失望される男性に共通する傾向や問題点を紹介。
- 『フェルメール隠された次元』 福岡伸一/著←フェルメール世界の謎に迫る。
- 『銘仙でつくる小物とスカート』 ←モダンな柄の着物地・銘仙をいかした、小物やスカートの作り方を紹介。
- 『図解早分かり！今こそ知りたい「賞味期限」の新常識』 井出留美/監修←100品目の「賞味期限」を解説。
- 『茨木のり子』 ←茨木のり子の面影を一冊にまとめる。詩作品や写真のほか、エッセイなどを収録。

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。  
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

### 休館日

整理休館日 **24日(火)**

### 津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

